

報道関係者各位

2017年7月

東京国立近代美術館フィルムセンター

「特集・逝ける映画人を偲んで 2015-2016」

## 『名もなく貧しく美しく』バリアフリー上映のお知らせ

平素よりお世話になっております。

フィルムセンター大ホールで現在開催中の「特集・逝ける映画人を偲んで 2015-2016」(7/20～9/10)におきまして、

『名もなく貧しく美しく』(1961年、東京映画、監・脚：松山善三)のバリアフリー上映を行います。

今回は、フィルムセンターでも初めての試みとして、**【聴覚障害者向けの字幕投影】**、**【難聴者の聞こえを支援する磁気ループシステム座席】**、**【視覚障害者向けの音声ガイド受信機】**の3つのシステムを導入し、目や耳の不自由な方も一緒に映画をお楽しみいただける機会となります。ぜひ、多くの方にお知らせたく存じますので、周知にご協力をお願いいたします。

### ■『名もなく貧しく美しく』バリアフリー上映

聴覚障害者向け字幕投影、磁気ループシステム、視覚障害者向け音声ガイド付き上映

日時：8月26日(土) 12:30pmの回(12:00開場)

会場：東京国立近代美術館フィルムセンター 大ホール(2階) [定員：310名]

料金：障害者(付添者は原則1名まで)は無料

一般520円/高校・大学生・シニア310円/小・中学生100円/キャンパスメンバーズは無料



映画『名もなく貧しく美しく』(1961年、東京映画、監・脚：松山善三)

戦後すぐに聾者同士で結婚した夫婦の労苦を描いた作品。東京・有楽町界隈で知った聾者の靴磨き夫婦をモデルにした松山善三のオリジナル脚本で、監督に予定していた木下恵介の都合が悪くなり、急遽松山自身が監督を務め、これがデビュー作となった。手話の字幕スーパー採用が当時話題になった。

**磁気ループシステム座席(30席)、音声ガイド受信機(20台)は事前予約制です。事前予約は、それぞれ以下の要領でメールあるいはFAXにてお申込みください。**

◎磁気ループシステム座席ご希望の方(30席)

\*難聴者の聞こえを支援する設備です。ご利用には、磁気コイル付補聴器("T"マーク付補聴器)をご持参下さい。

件名：バリアフリー上映 磁気ループ座席申込み  
記入事項：①磁気ループシステム座席 希望者全員の名前  
②希望座席数  
③FAXでお申込みの方は、連絡先(電話もしくはFAX番号)

◎音声ガイド受信機利用ご希望の方(20台)

件名：バリアフリー上映音声ガイド申込み  
記入事項：①音声ガイド利用希望者全員の名前  
②希望台数  
③FAXでお申込みの方は、連絡先(電話もしくはFAX番号)

締切：8月12日(土)14時 \*定員に達し次第、締め切ります。

申込先：【メール】nfc-pr@momat.go.jp 【FAX】03-3561-0830 フィルムセンター事業推進室宛

本特集HP：[http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/yukeru2017-7\\_9/](http://www.momat.go.jp/fc/exhibition/yukeru2017-7_9/)

協力：Palabra株式会社 特別協力：社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター、国立新美術館